

令和元年度事業報告

1 令和元年度事業報告書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月 31日

[総括事項]

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故から9年目を迎え、未だ森林整備の推進や風評の払拭、きのこ類の生産振興など課題が山積している中、当協会は、公益社団法人への移行後7年目を迎えた県内最大の林業団体として、林業関係機関・団体等と緊密な連携を図りながら、豊かで活力ある森林を次の世代に引き継いでいけるよう、次に掲げる4つの柱で各種事業を積極的に展開してまいりました。

1 人づくり（森林整備の推進と森林・林業の振興）

「緑の雇用事業」等により林業に必要な資格や技能の取得を目的とした研修の実施に加え、新規林業就業希望者を対象に林業就業支援講習を開催したほか、高校生を対象とした林業体験講習や林業に関心のある女性に向けたイベントを開催し、本県森林・林業の復興・再生を担う林業就業者の確保・育成を図るとともに、「林業福島」の発行をはじめ各種表彰事業を実施するなど普及啓発活動を積極的に展開しました。

2 心づくり（緑化の推進）

「緑の募金」を活用した緑の少年団の育成や地域の緑化活動等の支援に加え、海岸防災林復興に向けた民間参画を促進する企業等による植樹活動を支援するなど県民参加による森林づくりを推進したほか、平成30年度に行われた全国植樹祭の開催理念を継承する「ふくしま植樹祭」の開催などに取り組みました。

3 産地づくり（きのこ類の振興）

県オリジナル品種の産地化やきのこ生産の再開・振興を図るため、きのこ生産経費の負担軽減や放射能測定器等による安全性の確認に取り組むとともに、セミナーを開催してきのこ栽培技術の向上を支援したほか、体験ツアーやきのこ料理コンクールの開催、消費地でのPR活動など、県産きのこに対する理解促進と消費拡大を図りました。

4 県土づくり（測量設計調査等の実施）

令和元年東日本台風をはじめ集中豪雨等による被災森林の早期復旧を図るための測量設計事業、森林整備と放射性物質対策を一体的に実施する「ふくしま森林再生事業」を積極的に受託し、県民の安全・安心を確保する県土づくりを推進しました。

令和元年度の事業推進に当たりましては、県、市町村をはじめ、会員の皆様のご理解とご支援・ご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

[組織体制]

1 会員

(単位：機関・団体等)

区 分		平成31年 4月 1日現在	令和元年度中増減			令和2年 3月31日現在
			増加	減少	計	
正 会 員		363	3	4	△1	362
内 訳	市町村会員	59	0	0	0	59
	林業改良普及会員	34	0	0	0	34
	公有林、公団造林会員	27	0	0	0	27
	森林土木会員	211	3	4	△1	210
	緑化会員	32	0	0	0	32
賛 助 会 員		65	0	1	△1	64
	一般会員	39	0	0	0	39
	緑化会員	26	0	1	△1	25
合 計		428	3	5	△2	426

2 役員

(単位：名)

区 分		平成31年 4月1日現在	令和元年度中増減			令和2年 3月31日現在
			増加	減少	計	
理 事		17	2	1	1	18
監 事		3	0	0	0	3
計		20	2	1	1	21

3 事務局体制

(単位：名)

区 分		平成31年 4月 1日現在	令和元年中増減			令和2年 4月1日現在
			増加	減少	計	
正職員人数		22	3	5	△2	20
内 訳	管理部	5	1	2	△1	4
	業務部	8	0	1	△1	7
	緑化推進局	2	2	1	1	3
	林業労働力確保支援センター	3	0	1	△1	2
	きのこ振興センター	4	0	0	0	4

4 事務局となっている林業団体

(令和2年3月31日現在)

林業団体の名称	代表者	構成員	担当部局
福島県林業会議	齋藤 卓夫	10団体	管 理 部
福島県林研グループ連絡協議会	豊田 新一	12団体	〃
福島県林業経営者協会	小野 好郎	10名	〃
福島県森林土木建設業協会	菅家 洋一	166社	〃
福島県山地防災ヘルパー連絡協議会	高坂 進	92名	業 務 部
福島県森林経営管理推進協議会	齋藤 卓夫	10団体	〃
福島県きのこ振興協議会	渡部 正明	3団体	きのこ振興センター

[会議の開催及び出席実績]

1 総会、役員会及び監事会

(1) 総会

区分	期 日	場 所	出席者	議 事
通常総会	令和元年 6月13日	福島市	329名	(議題) 1 平成30年度事業報告及び収支決算について 2 令和元年度会費の納入(案)について 3 令和元年度役員報酬(案)について 4 役員補充選任について (報告事項) 1 令和元年度事業計画及び収支予算について

(2) 役員会

期 日	場 所	出席者	議 事
(第1回) 令和元年 5月21日	福島市	理事13名 監事 1名	(報告事項) 1 役員辞任について (議題) 1 平成30年度事業報告及び収支決算について 2 特定資産の積立について 3 優良事業者等の表彰について 4 役員候補者の補充選出について 5 令和元年度通常総会の開催について

(第2回) 令和元年 6月13日	福島市	理事13名 監事 1名	(報告事項) 1 役員の辞任について (議題) 1 役員候補者の補充選出について 2 令和元年度通常総会提出議案について 3 令和元年度通常総会の運営について 4 入会の承認について
臨時役員会 令和元年 6月13日	福島市	理事13名 監事 1名	(議題) 1 副会長の選定について
(第3回) 令和元年 10月25日	福島市	理事11名 監事 1名	(報告事項) 1 令和元年度上半期職務執行状況報告について 2 コンプライアンス・プログラムの達成状況について
(第4回) 令和2年 3月6日	福島市	理事12名 監事 2名	(報告事項) 1 職務執行状況報告について 2 コンプライアンス・プログラムの達成状況について (議題) 1 令和2年度事業計画及び収支予算(案)について 2 令和2年度会費の納入(案)について 3 令和2年度役員の報酬(案)について 4 諸規程の整備について

(3) 監事会

期 日	場 所	議 事
令和元年 5月21日	福島市	1 平成30年度事業報告書について 2 平成30年度決算諸表について

[業務の適正を確保するための体制整備の概要]

1 決議内容の概要

(1) 規程等の整備

コンプライアンス規程(平成26年5月27日施行)第9条の規定に基づき

「令和元年度コンプライアンス・プログラム」を決定しました。

(2) 達成状況の報告

役員会へ次のとおり「令和元年度コンプライアンス・プログラム」の達成状況を報告しました。

令和元年10月25日 第3回役員会 令和元年度上期における達成状況

令和 2年 3月 6日 第4回役員会 令和元年度における達成状況

2 運用状況の概要

「令和元年度コンプライアンス・プログラム」に基づき次のとおり実施しました。

(1) コンプライアンス改善委員会の開催

第1回(平成31年 4月26日) 令和元年度取組内容の確認

第2回(令和元年 9月27日) コンプライアンス自己点検結果

第3回(令和 2年 2月28日) 令和元年度達成状況の検証

及び令和2年度プログラムの検討

(2) 職員研修の開催

令和 2年 1月10日 情報セキュリティ研修

令和 2年 1月31日 部局長研修(交通安全、パワーハラスメント)

(3) コンプライアンス意識の点検

平成31年 4月 「職員としての心構え」を作成、配付、説明

令和元年 6月～7月 自動車運転免許証の有効期間の確認

令和元年 7月～9月 交通事故防止コンクールへ参加 → 無事故達成で表彰

令和元年 9月 チェックシートによる自己点検

(4) 内部検査の実施

平成31年 4月 現物実査

令和元年 5月 平成30年度決算検証(資産管理)

令和元年 7月 令和元年度第1四半期検証(資産管理)

令和元年10月 令和元年度中間決算検証(資産管理)

令和 2年 1月 令和元年度第3四半期検証(資産管理)

[主な行事实績]

年 月 日	会 議 等	場 所
31. 4. 1	辞令、委嘱状、雇用通知書の交付式	福島市
4.12	「林業福島」編集会議	〃
4.14	緑の百景歩こう会	田村市
4.17	うつくしま21森林づくりネットワーク総会	大玉村
4.19	福島県林研グループ連絡協議会記念植樹、総会	須賀川市他
〃	都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会総会	東京都
4.20	福島市「緑の募金」街頭キャンペーン	福島市
4.22 ~23	緑の雇用事業担当者会議	東京都
4.23	ふくしま植樹祭実行委員会	福島市
4.24	森林におけるモニタリング調査等結果説明会	〃
4.25	福島県林業経営者協会総会	〃
4.26	ふれあいグリーンキャンペーン	〃
〃	福島県森林経営管理推進協議会設立総会	〃
〃	緑の雇用事業体説明会	郡山市
元. 5. 8	福島県森林経営管理推進協議会	福島市
5. 9	県南地方林業協会総会	棚倉町
5.11~12	みどりの感謝祭	東京都
5.13	森林多面的機能発揮対策事業審査会	大玉村
5.14	喜多方市立第一小学校緑の少年団結団式	喜多方市
5.15	磐城林業協同組合総会	いわき市
〃	優良森林土木工事表彰審査会	福島市
5.17	ふくしま地域産業6次化推進協議会総会	〃
5.20	JA全農福島しいたけ生産販売協議会総会	郡山市
5.21	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 監事会、第1回役員会	福島市
5.22	JA 農畜産物損害賠償対策福島県協議会総会	福島市
〃	福島県木材協同組合連合会総会	〃
5.28	福島県森林組合連合会総会	〃
5.29	学校環境緑化モデル事業完成式(いわき市立汐見が丘小学校)	いわき市
5.30	ふくしまプライド。フードアクション推進協議会	福島市
5.31	白河地方植樹祭	白河市
6. 1	いわき地方植樹祭	いわき市
6. 2	全国植樹祭	愛知県
〃	南相馬市鎮魂復興市民植樹祭	南相馬市
6. 3	県中地方林業協会総会	郡山市
6. 4	福島県原木椎茸再生産をめざす会総会	本宮市
6.4 ~ 5	福島県山地防災ヘルパー連絡協議会講習会	福島市

6.5	(一社) 福島県建設産業団体連合会総会	福島市
〃	南会津地方植樹祭	檜枝岐村
6.6~7	東北4県森林土木コンサルタント担当者会議	青森県
6.7	(公社) ふくしま緑の森づくり公社総会	福島市
6.10	県南地方植樹祭	白河市
6.13	福島県森林土木建設業協会総会	福島市
〃	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 第2回役員会	〃
〃	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 通常総会 表彰式(林道維持管理コンクール、優良森林土木工事、 優秀工事監督者、緑化功労者、ふくしま森づくり大賞)	〃
〃	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 臨時役員会	〃
〃	(社) 福島県林業協会設立50周年記念講演	〃
6.14	林業人材育成機能検討会	〃
6.15	学校環境緑化モデル事業完成式(会津若松市立湊小学校)	会津若松市
6.19	全国森林土木建設業協会総会	東京都
6.20	福島県林業会議総会	福島県
〃	福島県除染推進協議会臨時総会	〃
6.25~26	東北・北海道治山林道協議会ブロック会議	青森県
6.28	福島県水源林造林推進協議会総会	福島市
7.1~3	治山林道コンサルタント技術研修会	東京都
7.1~5	森林総合管理士育成研修(前期)	〃
7.3	サンマッシュ夏期セミナー	郡山市
7.5	「ふくしまプライド。」販売力強化会議	福島市
7.9	福島県林業祭実行委員会	〃
〃	都路地区きのこ原木生産技術検討会	田村市
7.10~11	東北4県森林土木コンサルタント連絡協議会	岩手県
7.17	「ふくしまプライド。」食材博	東京都
7.18	森林づくり提言専門部会	福島県
7.19	福島県治山林道研究発表会	郡山市
7.24	オリンピック・パラリンピック復興ふくしま推進会議	福島市
7.26	公有林野全国協議会総会	東京都
7.28~29	緑の少年団交流大会 in 北海道	北海道
7.29	福島県緑の少年団大会	大玉村
8.1~2	岩手県緑の少年団大会	岩手県
8.3	夏休み親子キノコのふしぎ体験ツアー	二本松市他
8.5	福島県きのこ振興協議会総会	福島市
8.6~9	森林総合管理士育成研修(後期)	北海道

8.6	東北・北海道治山林道協議会中央要請活動	東京都
〃	福島県森林経営管理推進協議会要請活動	福島市
8.7	福島県林業会議政府要請活動	東京都
〃	全国林業労働力確保支援センター協議会総会	〃
8.19～22	森林土木技術研修会	大玉村
8.21	緑の募金運営協議会	福島市
8.28	安全運転管理者講習会	〃
〃	全国緑化推進委員会連絡協議会総会	東京都
〃	全国緑の少年団連盟総会	〃
8.29	(公社)国土緑化推進機構総会	〃
9.3	福島県当初予算編成に対する要望聴取会	福島市
9.5	福島県優良建設工事表彰式	〃
9.9～10	福島県森林土木建設業協会県外研修	北海道
9.11	(一社)日本治山治水協会総会	東京都
9.12	福島県森林土木建設業協会安全衛生研修会	福島市
9.13	全国森林組合連合会研修会	東京都
9.26	森林・林業写真コンクール審査委員会	福島市
9.30	学校環境緑化モデル事業完成式(郡山市立東芳小学校)	郡山市
10.2	福島県会津農林事務所野生きのこ研修会	会津美里町
〃	フォレストリーダー研修開講式	郡山市
10.3～4	全森建東北・北海道ブロック会議	宮城県
10.5	第2回次世代を担う子供たちによる森林づくり会議	大玉村
10.6	第2回ふくしま植樹祭	〃
10.7	小学校きのこ栽培課外授業(郡山市立安積第三小学校)	郡山市
10.8	福島県林業コンクール審査委員会	福島市
〃	会津耶麻地方植樹祭	西会津町
10.10	会津若松市植樹祭	会津若松市
10.10～11	全国治山林道協会会長会議	郡山市他
〃	東北・北海道地区緑化推進協議会総会	岩手県
10.15～18	森林作業道作設研修(初級)	いわき市
10.16～17	東北六県・新潟県林業経営者協会連絡協議会	新潟県
10.20	ゴルフ場「森の教室」	西郷村
10.25	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会第3回役員会	福島市
〃	林業人材育成機能検討会	〃
〃	原種菌保存技術研修	仙台市
10.26	森林の仕事ガイダンス	東京都
10.31	「みどりの文」表彰式	福島市
〃	両沼地方植樹祭	柳津町

11.1～2	県産きのこ PR 販売	東京都
11.5	ふくしま緑の写真コンクール審査会	福島市
11.7	森林整備・治山事業促進議員連盟緊急決起大会	東京都
11.11	花いっぱいコンクール審査会	福島市
11.15	ふくしま産業賞審査委員会	〃
11.16	きのこ料理コンクール	郡山市
11.20	福島県林業コンクール等表彰式	福島市
11.21	全国林業普及研修大会	東京都
11.24	女性に向けたイベント（森林の恵みのリースづくり）	郡山市
11.27	日本林道協会通常総会、表彰式	東京都
11.28	全森建技術労働委員会	〃
〃	森林文化に係る調査検討委員会	福島市
11.29	政府予算対策要望活動（福島県農林業振興連絡会議）	東京都
12.1	福島の森林・林業再生に向けたシンポジウム	郡山市
12.2	花いっぱいコンクール表彰式	福島市
〃	みんゆう環境キャンペーン「緑の募金」寄贈式	〃
12.3	森林づくり研修会	郡山市
12.4	全国緑化推進委員会連絡協議会	東京都
12.5	緑の募金セミナー	〃
〃	緑の少年団指導者研修交流会	〃
12.7	ふくしま緑の写真コンクール表彰式	福島市
12.9,10,12	森林林業担い手育成研修会	会津坂下町
12.10～13	森林作業道作設研修（フォローアップ）	いわき市
12.14	全国緑の少年団活動発表大会	沖縄県
12.15	全国育樹祭	〃
12.18	緑化推進担当者会議	郡山市
12.20	きのこ料理試食会	〃
12.21	福島の森林・林業再生に向けたシンポジウム	東京都
1.10	情報セキュリティ研修会（本部、きのこ振興センター）	福島市他
1.15	福島県の林業・苗木生産に関する協議会	福島市
1.20～2.5	林業就業支援講習	郡山市他
1.23	全森建理事会	東京都
1.24	全森建常勤役員・事務局長等会議	〃
1.27	森林土木研修会（福島県森林土木建設業協会と共催）	福島市
1.28	林業研究グループ等活動発表会	郡山市
1.30	全日本ロータス同友会福島県支部「緑の募金」寄贈	福島市

2.5～6	治山林道コンサルタント技術研修会	東京都
2.6	林業機械化推進シンポジウム	〃
2.7	ふくしま産業賞表彰式	郡山市
〃	職員研修会「運動セミナー」	福島市
〃	福島県グリーンフォレスター審査委員会	〃
2.14	緑の提言・作文コンクール審査会	〃
2.18	森林・林業担い手セミナー	三春町
2.19	福島県の森林文化に係る調査検討委員会	福島市
2.20	ふくしま復興・未来の森づくり基金運営委員会	〃
2.21	福島県きのこセミナー	郡山市
〃	日本林業協会総会	東京都
2.26	福島県造園建設業協会通常総会	福島市
〃	福島県林業研究センター試験研究成果発表会	郡山市
2.27	緑の募金運営協議会	福島市
3.6	公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会第4回役員会	福島市
3.12	花いっぱい県民運動連絡協議会	〃
3.19	「ふくしまプライド。」販売力強化会議	〃
3.24	森林・山村多面的機能発揮対策協議会総会	大玉村
3.26	JA 農畜産物損害賠償対策福島県協議会総会	福島市
3.31	退職辞令交付式、離任式	〃

(注) 当協会が事務局となっている林業団体の会議等を含みます。

I 森林整備の推進と森林・林業の振興（公益目的事業 1）

林業就業者に対する各種研修等の実施や森林・林業の振興に関する普及啓発活動の展開を通じて、新たな森林管理システムを担う意欲と技術力がある「人づくり」を推進した。

1 林業労働力確保対策の推進

(1) 林業に関わる雇用管理と労働環境の改善

林業就業支援地域アドバイザー2名により、林業に関わる雇用管理の改善と事業の合理化等に関する相談・指導等を行い、雇用環境の改善と林業事業体の体質の強化を支援した。

① 雇用改善等への相談指導 10件

② 改善計画の策定支援 2件

③ 雇用管理研修会

期 日 令和元年8月9日

場 所 郡山市「ビッグパレットふくしま」

参加者 27名

④ 林業求職情報等の収集 156件

(2) 雇用情報と新規就業者支援

林業への就業希望者や就労に関心がある方に、就労の相談・指導や林業の雇用情報等の提供を行った。

① 林業求人情報等の提供 4件

② 林業就業支援講習等

○林業就業支援講習（12日間講習）

期 日 令和2年1月20日～2月5日

場 所 郡山市「ビッグパレットふくしま」

須賀川市「ふくしま中央森林組合岩瀬事業所」ほか

参加者 7名

○森林の仕事ガイダンス（東京会場）

期 日 令和元年10月26日

場 所 東京都「東京国際フォーラム」

参加者 2名

③ 林業新規就業支援研修

・資格取得研修（伐木等業務に係る特別教育等） 24名受講

・現地研修（OJT研修） 22名実施

(3) 林業作業に必要な資格取得と技能研修等

林業を担う新たな技術者の養成や若者の林業への参入及び林業就業者の定着を進めるため、各種研修等を実施した。

① 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業

- ・フォレストワーカー研修

1年目研修生 26名、2年目研修生 23名

3年目研修生 27名 合計 76名

- ・指導員能力向上研修 16名

- ・フォレストリーダー研修 19名

② 林業労働者等研修事業

森林作業道作設研修

- ・初級研修

期 日 令和元年10月15日～18日

場 所 いわき市田人町

参加者 8名

- ・フォローアップ研修

期 日 令和元年12月9日～13日

場 所 いわき市田人町

参加者 5名

③ 林業就業キャリア形成支援事業

- ・林業人材育成研修

期 日 令和元年6月21日

場 所 猪苗代町「道の駅猪苗代」「翁島県有林」

参加者 25名

- ・森林づくり研修

期 日 令和元年12月3日

場 所 郡山市「ビッグパレットふくしま」

参加者 48名

(4) 林業雇用情報の収集・提供

支援センターだより（第34号、第35号）を令和元年11月20日、令和2年2月27日に発行（各600部）し、林業事業者等へ配布した。

2 高性能林業機械の導入推進

(1) 貸付業務

国、県の補助を受け導入（購入）した高性能林業機械9台のリース業務を

継続して実施し、9台とも再リース期間が満了したことから無償で譲渡した。

(2) 普及啓発業務

高性能林業機械のPRのため制作したDVDを研修等で活用し、高性能林業機械の普及啓発を図った。

3 普及啓発事業

(1) 「林業福島」の発行

県内唯一の林業情報誌「林業福島」を毎月1回2,500部発行した。

(2) 「ふくしま森林・林業写真コンクール」の実施

応募状況 人数 42名、作品数 94点

表彰式 令和元年11月20日（杉妻会館）

入賞作品展示 令和元年11月1日～7日（福島県庁）

(3) 森林・林業の普及啓発に寄与する表彰等の実施

① 治山・林道コンクールへの推薦

治山林道工事コンクールの林道工事部門で(株)石覚組が林野庁長官賞を、民有林治山工事コンクールで(株)日仙産業が会長賞を受賞した。

② 令和元年11月20日福島県林業コンクール（山林苗畑部門・間伐部門）の表彰

③ 令和2年1月28日福島県林業研究グループ等活動発表会（優秀賞）の表彰

(4) 林業技術の普及啓発に関する情報収集・提供

「林業新知識」毎月688冊、「現代林業」毎月82冊を配布

その他普及関係図書446冊を斡旋

(5) 講習会・研修会の開催

① 社団法人福島県林業協会発足50周年記念講演会

期日 令和元年6月13日（通常総会時）

演題 「森林分野における国土強靱化に向けた3ヶ年対策について」

講師 林野庁治山課長

② 森林土木技術研修（福島県森林土木建設業協会）

期日 令和元年9月9日～10日

場所 北海道「災害復旧治山工事箇所」「森林管理道開設工事箇所」など

参加者 12名

- ③ 安全衛生研修会（福島県森林土木建設業協会）
期日 令和元年9月12日
場所 福島市「福島県建設センター」
参加者 26名
- ④ 森林土木研修会（福島県森林土木建設業協会と共催）
期日 令和2年1月27日
場所 福島市「福島県建設センター」
参加者 約50名

(6) 要請活動の実施

- ① 治山・林道事業の拡充に関する要請活動
（北海道・東北治山林道協議会）
令和元年8月6日 林野庁及び県選出国會議員に対する要望
- ② 森林経営管理の推進に関する要請活動
（福島県森林経営管理推進協議会）
令和元年8月6日 福島県農林水産部に対する要望
- ③ ふくしまの森林・林業の復興に向けた緊急要望（福島県林業会議）
令和元年8月7日 復興大臣、農林水産大臣、林野庁長官及び県選出国會議員に対する要望
- ④ 令和2年度福島県予算編成に対する要望聴取会（福島県林業会議）
令和元年9月3日 福島県議会各会派（4会派）に対する要望
- ⑤ 令和2年度政府予算対策要望活動（福島県農林業振興連絡会議）
令和元年11月29日 農林水産省及び復興庁に対する要望

4 森林・林業担い手育成事業の実施

森林・林業に意欲と技術力を有する優れた担い手の育成・確保を支援するとともに、次世代のリーダーとなる人材の育成を図るため、次に掲げる取組を通じて森林・林業に関する情報を提供した。

(1) 森林林業体験事業の実施

○刈払機の取扱い等

期 日 令和元年8月19日
場 所 会津坂下町「会津農林高校」
参加者 32名（森林環境学科1年生）

○伐木等業務

期 日 令和元年12月9日～10日
場 所 会津坂下町「会津農林高校」
参加者 15名（森林環境学科2年生）

○伐木等業務（労働安全衛生規則の改正に伴う補講）

期 日 令和元年12月12日

場 所 会津坂下町「会津農林高校」

参加者 36名（森林環境学科2・3年生）

(2) 女性に向けたイベントの実施

○「森林（もり）の恵みのリースづくり」ワークショップ

期 日 令和元年11月24日

場 所 郡山市「もりのかぜ・らぼ」

参加者 16名

○「会津の伝統工芸に触れる小さなバス旅」ツアーとワークショップ

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

期 日 令和2年3月28日

場 所 会津若松市、喜多方市

募集人数 15名

(3) 森林・林業担い手育成セミナー「林業へのICT活用」

期 日 令和2年2月18日

場 所 三春町「コミュタン福島」

参加者 約60名

5 森林土木等技術向上支援事業

(1) 優良森林土木工事等の表彰

通常総会（令和元年6月13日）の席上で表彰

・林道維持コンクール 1市

・優良森林土木工事 治山の部 7社、林道の部 3社

・優秀工事監督者 10名

(2) 森林土木等技術者への助言・指導

ふくしま森林再生事業総合管理業務委託（二本松市）の施工現場での助言・指導を行った。

なお、福島県と締結している「山地災害防止等支援活動に関する協定」に基づき、台風19号災害による被害の調査を行った。（福島県森林土木建設業協会）

II 緑化の推進（公益目的事業 2）

「緑の募金」等を活用した幅広い分野における緑化運動の展開や、緑の少年団、森林づくり団体等への活動支援を通じて、自然に親しみ、緑の恩恵に感謝する豊かな「心づくり」の育成を推進するとともに、第69回全国植樹祭福島大会の開催理念を継承し、ふくしまの復興と未来を見据えた森林づくり活動を展開した。

1 「緑の募金」運動の展開

「緑の募金」目標額 70,000,000円 実績額 62,700,776円

「緑の募金」運動推進期間 春季 4月1日 ～ 5月31日

秋季 9月1日 ～ 10月31日

(1) 広報・啓発活動の実施

① 春季緑の募金街頭キャンペーン

期日 平成31年4月20日

場所 福島駅前東口通り及び福島駅東口・西口駅前広場

内容 福島市緑化推進委員会との共催により県及び関係機関と市内の4団
の緑の少年団員による「緑の募金」活動の実施

② 「緑の募金」寄贈式

平成31年4月26日 福島トヨペット（株）

令和元年12月2日 みんゆう環境キャンペーン

③ ラジオによる広報活動

平成31年4月1日～29日の週3回 「緑の募金」CM

令和元年5月18日 県内の緑の募金及び緑化活動の紹介

(2) 緑化活動費の交付

① 地方植樹祭 20団体（市・地方緑化推進委員会）

② 緑の募金県内緑化公募事業 5団体

③ 緑の募金学校緑化活動促進事業 80校

④ 緑化苗木の配布 各市・地方緑化推進委員会等へ 2,000本

2 他の団体との連携による緑化運動の推進

(1) 福島県花いっぱい運動（福島民友新聞社、農林中央金庫福島支店と共催）

① 園芸教室【台風19号災害のため中止】

期日 令和元年10月31日～11月1日

場所 いわき市（フラワーセンター）

- ② 第52回花いっぱいコンクール
 - 参加申込団体 50団体
 - 表彰式 令和元年12月2日
 - 入賞団体数 10団体（県知事賞、県教育長賞他）
- (2) 第28回緑の提言・作文コンクール（福島民友新聞社、農林中央金庫福島支店と共催）
 - 応募者数 152名 参加校数 18校
 - 入賞点数 42点（金賞、銀賞、銅賞他）
- (3) 第34回ふくしま緑の写真コンクール（福島民報社と共催）
 - 応募者数 184名 応募総数 543点
 - 表彰式 令和元年12月7日
 - 入賞点数 52点（特選、金賞、銀賞、銅賞他）
- (4) ゴルファー協力の緑化促進事業「ゴルフ場 森の教室」
 - 期 日 令和元年10月20日
 - 場 所 西郷村「グランディ那須白河ゴルフクラブ」
 - 主催団体 白河高原薪の会
 - 参加者 24名
 - 実施内容 記念植樹、森林の散策、薪割体験等
- (5) 緑と水の森林ファンド事業
 - ① 都道府県事業
 - 森林・林業とのふれあい事業（第44回福島県林業祭）
 - 【台風19号災害のため中止】
 - ファミリー緑の教室開催事業（県内3ヶ所で開催）
 - ② 学校環境緑化モデル事業
 - 令和元年9月30日に郡山市立東芳小学校で開催
 - ③ 第31回ふくしま緑の百景歩こう会
 - 期 日 平成31年4月14日
 - 場 所 田村市船引町 安倍文殊菩薩堂の杉並木
 - 参加者 550名
- (6) 民間企業・団体の緑化事業を活用した緑化の推進
 - ① 幼稚園による「森の教室」の開催支援
 - 期 日 令和元年5月22日
 - 場 所 伊達こども園
 - ② 緑化苗木の配布 456本

3 緑の少年団育成

- (1) 県の緑の輪推進事業の活用による装備品（帽子・ハンドブック）の支給
- (2) 小学校統廃合等に伴う新たな少年団設立の啓発
- (3) 第40回福島県緑の少年団活動実績発表大会
福島県知事賞 会津若松市立大戸小学校緑の少年団
福島県教育委員会教育長賞 田村市立緑小学校みどりの少年団
関東森林管理局長賞 会津若松市立川南小学校「ホタルの里」緑の少年団
福島県緑の少年団育成協議会長賞 相馬市立山上小学校緑の少年団
奨励賞 喜多方市立第一小学校みどりの少年団、大甕緑の少年団、
猪苗代町立緑小学校緑の少年団、
会津若松市立謹教小学校緑の少年団、大屋小学校みどりの少年団
福島県教育長賞の田村市立緑小学校みどりの少年団を全国活動発表大会
へ推薦し、「みどりの奨励賞」（全国緑の少年団連盟会長賞）を受賞した。
- (4) 第45回福島県緑の少年団県大会
期 日 令和元年7月29日
場 所 大玉村農村環境改善センター、ふくしま県民の森
参加者 12団 220名
- (5) 緑の少年団の交流促進に関する事業
 - ① 第6回福島県緑の少年団交流集会
第2回次世代を担う子供たちによる森林づくり会議に集約して開催
 - ② 全国大会等への参加
2019緑の少年団交流大会 in 北海道
期 日 令和元年7月28日～29日
場 所 北海道当別町道民の森
参加者 田村市立緑小学校緑の少年団 3名
- (6) 緑の少年団だより（みどりのとも第34号）の発刊 250部
- (7) 全国植樹祭協賛金を活用した本県独自の緑の少年団制服109着を緑の少年団7団に支給

4 森林整備事業

- (1) 地方植樹祭・育樹祭等の開催支援
県内7地方緑化推進委員会等において開催。県北地方植樹祭は台風19号の影響により中止。
- (2) 森林愛護運動
育樹運動ポスター500枚を配布

(3) 県民参加の森林づくり推進事業

ホームページ等の活用により、NPO法人及びボランティア団体等への関連情報を提供した。

(4) みんなで支えよう森森元気事業

① 活動支援状況

令和元年5月18日、19日、6月22日、10月5日、11月2日

全富士通労働組合連合会（南相馬市）

令和元年7月27日

「みずほの森プロジェクト」（いわき市）

令和元年9月14日、11月29日

福島キヤノン株式会社（南相馬市）

令和元年9月24日～30日

東北電力株式会社（相馬市）

令和元年6月～10月

マルセグループ平成の森（南相馬市）

令和元年10月

公益社団法人福島県トラック協会

（相馬市）

令和元年11月2日

株式会社エイチワン（福島市）

令和元年11月18日

NPO法人日本バーク堆肥協会（相馬市）

令和元年11月24日

日本精工株式会社（棚倉町）

令和元年12月6日～9日

公益社団法人イオン環境財団（いわき市）

② 協定締結

令和元年10月25日

公益社団法人福島県トラック協会

令和元年10月28日

株式会社エイチワン

令和2年1月21日

公益社団法人福島県トラック協会

5 ふくしま復興・未来の森づくり基金事業

(1) 森づくりの担い手育成事業

県内45緑の少年団の森づくり活動に助成支援を行った。

(2) 多様な主体による森づくり体制整備

森林づくり提言策定専門部会に参画し、森林づくりの目指す姿や具体的取組などについて、森林づくり提言案を取りまとめた。

(3) 森づくり県民運動の醸成

① 森づくり子ども大使の派遣

期 日 令和元年8月1日～2日

場 所 岩手県八幡平市（岩手県県民の森）

参加者 喜多方市立第一小学校みどりの少年団 4名

② 第2回次世代を担う子供たちによる森林づくり会議

期 日 令和元年10月5日

場 所 大玉村 ふくしま県民の森

参加者 25名

③ 第2回ふくしま植樹祭

期 日 令和元年10月6日

場 所 大玉村 ふくしま県民の森

参加者 2,000人

④ 森づくりフィールド整備

平成30年度にふくしま県民の森に造成した“樹の森”“花の森”への補植や下刈、施肥活動を行った。

⑤ 緑化運動70周年記念誌「緑化のあゆみ」の発刊

緑化のあゆみ500部を作成

(4) 森づくり活動支援事業

県内のNPO法人及びボランティア団体、3団体への助成支援。

(5) 森づくりに対する顕彰事業

① ふくしま森づくり大賞

森づくり活動部門 南会津町 平野健一 氏

森林文化振興部門 白河市 聖ヶ岩ふるさとの森を守る会

② ふくしま森づくり奨励賞

森づくり活動部門 いわき市 フクシマ環境未来基地

Ⅲ きのこ等（特用林産物）の振興（公益目的事業 3）

福島県オリジナル品種を始めとして安全なきのこ原木等の供給と栽培技術の指導等や県産きのこの販路開拓を支援し、中山間地域の活性化と山村地域の振興に貢献する「産地づくり」を推進した。

1 原発事故からの復興・再生の支援

原発事故の影響により甚大な被害を被っているきのこ生産の再開・振興を支援するため、東京電力に対する損害賠償請求事務を支援したほか、安全な種菌、オガ粉等の生産資材の負担軽減に取り組んだ。

(1) 損害賠償請求事務の支援

損害賠償請求者 71名（延べ請求件数 323件）

損害賠償請求額（累積）843,983千円

東京電力支払額（累積）760,093千円（支払率90.1%）

(2) 安全なきのこ原木等供給支援事業の実施

供給実績 オガ粉（広・針葉樹）18,229m³、種菌19,222本

供給先 オガ粉 15名、種菌 14名

2 生産振興と販路開拓への支援

県オリジナル品種を始めとした種菌等の供給と栽培技術の向上指導によりきのこ生産の振興を図るとともに、消費地での県産きのこの販路開拓を支援し、産地化を推進した。

(1) 福島県オリジナルきのこ品種の産地化の促進

供給実績 県オリジナル品種 N1～N6外 種菌508本、菌床840個

供給先 種菌 19名、菌床 1件

(2) 種菌、菌床等の供給・斡旋及び栽培法の指導

種菌供給実績 538本

供給先 45名

(3) 県産きのこの販路開拓への支援

① 本県産きのこのPR・販売及び試食会

期日 令和元年11月～令和2年1月に5回（延べ10日間）

場所 東京都「日本橋ふくしま館（ミデッテ）」

② 「福島県きのこまつり」【台風19号災害のため中止】

期日 令和元年10月19日

場所 郡山市「福島県林業研究センター」

③ きのこ料理実演・試食会

【「きのこまつり」の中止に伴い変更して実施】

期 日 令和元年12月20日

場 所 郡山市「JA 農産物直売所 愛情館」

3 放射能測定業務

放射能測定器（NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ）及び原木非破壊検査機を活用して、原木、オガ粉、菌床及び子実体に含まれる放射性物質濃度の測定検査を実施し、安全・安心なきのこ生産を支援した。

(1) 放射能測定器による測定

測定実績 311件（依頼検査 118件、幹旋物等検査 193件）

(2) きのこ原木非破壊検査機による測定

測定実績 4件（依頼検査 4件）

4 きのこ類振興対策事業

きのこ生産に必要な情報を収集、提供するとともに、一般県民や生産者に対する相談指導業務に対応したほか、県からの委託を受けて種菌の継代培養、凍結保存を行った。

(1) 情報収集提供 「林業福島」に掲載 4回

(2) 高度栽培技術指導 29件

(3) 原種菌保存事業 培養更新 596種、冷凍保存継続 1,045種

(4) 野生きのこ鑑定 36件

(5) 新規生産相談者助言 1件

5 きのこ復興支援事業

優れた品質のきのこを生産する生産者を表彰する品評会や栽培技術等に関するセミナーの開催によりきのこ栽培技術の向上を支援するとともに、消費者等を対象とする体験ツアーや県産きのこを使用する料理コンテストを開催してきのこに対する理解促進を図り、きのこ産業の復興を支援した。

(1) きのこ栽培技術向上支援事業

① 福島県きのこ品評会 【台風19号災害のため中止】

期 日 令和元年10月18日（展示会 10月19日）

場 所 郡山市「福島県林業研究センター」

② 福島県きのこセミナー

期 日 令和2年2月21日

場 所 郡山市「福島県農業総合センター」

参加者 83名

(2) きのこ食育推進事業

① 夏休み親子キノコのふしぎ体験ツアー

期 日 令和元年8月3日

場 所 本宮市、二本松市、郡山市

参加者 7組 20名

② 第4回福島県きのこ料理コンクール

応募総数 177点（うち高校生 120点、大学生 51点）

期 日 令和元年11月16日（本審査会・表彰式）

場 所 郡山市安積総合学習センター

※ 県知事賞を受賞した滝沢結衣さん(高校3年生)は東京都内で開催が予定されていた第33回きのこ料理コンクール全国大会への福島県代表に決定。【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

IV 測量設計調査等事業（収益事業 1）

福島県と締結している「災害時における被害状況調査の応援に関する協定」に基づき令和元年東日本台風（台風19号）災害による被害の調査を行ったほか、福島県内における治山・林道施設の整備を促進する測量設計業務、森林整備を推進するための森林再生業務を受託し、県民の安心を確保する安全な「県土づくり」を促進した。

1 治山林道調査等受託事業

(1) 測量設計事業受託業務

近年頻発している集中豪雨等による山腹崩壊地や溪流荒廃地、林道の法面、路肩崩壊等を復旧整備し、災害発生の防止、軽減を図るための測量設計業務を受託した。

(2) 森林再生事業受託業務

原発事故等の影響により停滞している森林整備の推進を支援するため、間伐等の森林整備と放射性物質対策を一体的に実施する「ふくしま森林再生事業」に係る調査業務を受託した。

2 図書等の斡旋・販売

(1) 専門図書の斡旋・販売

治山林道必携等の斡旋・販売 90冊

(2) 標識堤名板等の斡旋・販売

保安林標識、治山ダム堤名板の斡旋・販売 11基

令和元年度治山林道調査等受託事業の実績

(単位 円)

事業名	受注実績						うち次年度	
	前期繰越		受注		計		繰越	金額
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
測量設計業務			8	44,716,600	8	44,716,600		
治山事業			4	23,059,800	4	23,059,800		
林道事業			4	21,656,800	4	21,656,800		
森林再生業務	5	58,325,200	21	310,563,000	26	368,888,200	9	140,122,400
ふくしま	2	27,634,840	15	277,437,600	17	305,072,440	6	116,160,000
森林再生事業								
〃	3	30,690,360	6	33,125,400	9	63,815,760	3	23,962,400
(施工管理業務)								
合計 (税込)	5	58,325,200	29	355,279,600	34	413,604,800	9	140,122,400
(参考) 平成30年度	7	127,293,120	27	207,836,613	34	335,129,733	5	43,534,800

V きのこ等（特用林産物）販売事業（収益事業 2）

1 種菌・菌床・オガ粉等の供給・斡旋に関する事業

比較的規模の大きなきのこ生産者に対し、県オリジナル品種のナメコ種菌や安全性を確認したオガ粉を供給するなど、きのこの産地化を支援した。

- (1) 種菌供給 1,868本 供給先 4人
- (2) オガ粉供給 97m³
- (3) 斡旋事業 23件